理学療法士

Physical Therapist

患者さんの運動機能を回復するため、さまざまな手法でアプローチ

OG VOICE

患者様が安全に充実した生活ができるようサポートします

武内 彩佳さん

国際医療福祉大学病院 勤務

保健医療学部 理学療法学科 卒業

病気やけがで身体機能が低下した方などに、起き上がる、立つ、歩くなどの基本的動作能力の回復や維持を目的に、運動療法を用いて機能改善を図り、充実した生活が送れるようサポートしています。高校時代、リハビリテーションに通っていた際に、身体的にだけでなく精神的にも支えていただき、理学療法に関心を持ちました。患者様と目標を設定、共有し、患者様とそのご家族が納得し、安全に生活できるよう環境調整や身体機能の改善をめざしています。

どんな仕事？

基本的動作能力の回復を図る

けがや病気などで身体機能に障害を持つ人に対して、基本的動作能力（起きる・座る・立つ・歩くなど）の回復を図ります。障害や後遺症がある「部位」に注目して、① 運動療法 ②物理療法（熱・水・光・電気） ③日常生活動作練習を実施するほか、義足・装具の活用や生活環境の改善を行います。

どこで働く？

医療福祉からスポーツ関連までニーズはますます高まっています

- 病院・リハビリテーションセンター
- 福祉施設
- 医療機器関連企業
- 保健所・保健センター
- プロスポーツチーム

など

仕事の展開と将来の展望

スポーツ分野や障害の予防でも活躍

理学療法の対象は、障害を持つ人ばかりでなく、入院で体力が低下した人、高齢者など今後障害が出ると予測される人、日常的に身体を酷使するスポーツ選手など幅広く、近年は、障害の予防にも取り組むようになっています。さらに、呼吸循環器系の病気や糖尿病などが原因の歩行困難や持久力低下が増えており、理学療法士も高度な医療知識を持つことが望まれています。

どうすればなれる？

理学療法士国家試験に合格することが必要です。

受験資格を得るには… 文部科学大臣指定の学校で３年以上学び、必要な知識・技能を修得する。厚生労働大臣指定の専門学校で３年以上学び、必要な知識・技能を修得する。などの方法があります。

高校卒業 →
- 大　学　理学療法学科など（4年）
- 短　大　理学療法学科など（3年）
- 専門学校　理学療法学科など（3～4年）

→ 理学療法士国家試験合格 → 理学療法士